

きたかた学力向上通信

平成29年7月11日（火） 第1号
発行 喜多方市教育委員会学校教育課

1学期も残り1週間余りとなりました。猛暑の中、学期末の指導、事務等にお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。児童生徒一人一人が1学期を振り返り「1学期は〇〇をがんばった」「〇〇ができるようになった」と自己や学級集団の成長を実感することで、夏休みの意気込みも変わってくると思います。「夏休み中も学習を継続して取り組もう」、「この夏休みは〇〇の勉強に挑戦してみよう」、「みんなに負けずに復習をがんばろう」といった思いがもてるような支援・指導をお願いします。

先生方におかれましては、1学期の間、子供たちの学力向上に向けて授業改善等に努めていただいていることに感謝申し上げます。市教委主催事業における1学期の学力向上の取組をご紹介します。

1 これまでの学力向上への取組

(1) 第1回喜多方市学力向上推進会議 4月24日（月）

全小・中学校の管理職と学力向上担当教員が出席しました。初めに、芳賀教育長からは、「教師は授業の質的改善を、児童生徒は学ぶ構えを家庭は家庭学習の環境づくりを、行政は条件整備をし、組織として物事に立ち向かう『本気のスイッチ』を入れていきたい。」という話がありました。



続いて、担当より昨年度の学力向上事業の成果と今年度の取組「学びの力パワーアップ事業」についての説明をした後、グループに分かれて、昨年度の実践の振り返りや今年度の取組の重点等について協議し、各校の実態に応じた取組について意見交流を行いました。

(2) 学校教育指導委員会

① 第1回 4月27日（木）

1 教育長より

- (1) ① 年間を通した研究の共有、学校訪問で研修、自己研修に励む。
- ② 学習の発展的・系統的な活動を通しての困り感への解決に向けての方策の提示
- (2) 本市の学校教育

- ① 今後10年間を見通して、力を入れることは何か、具体的に示す必要あり。
- ② 新学習指導要領…資質・能力を育てる（資質・能力とは何か、どう評価するか）

○自尊感情（自己啓発力）、基礎的な資質・能力、勤労観・職業観、共助・協働・コミュニケーション

- ③ 「人づくりプラン」（教育基本計画）は今年度から10年間

2 組織（◎委員長、○副委員長）

学校名	委員氏名	備考	学校名	委員氏名	備考
姥堂小学校	◎ 遠藤 幸栄		第一中学校	○ 平井 正巳	
第一小学校	三留 里美	新	第二中学校	園部 勝	新
第二小学校	高久 薫	新	第三中学校	宗田 克枝	
松山小学校	菅家 重子	新	会北中学校	宇川 純子	
豊川小学校	五十嵐祥子		塩川中学校	上妻美千代	
熱塩小学校	五十嵐友子	新	山都中学校	飯田 陽香	新
塩川小学校	早山雄一郎	新	高郷中学校	鈴木 智子	

3 活動計画

- (1) 学校訪問
- (2) 学力向上のための具体策の検討
- (3) 研究のまとめ

4 遠藤委員長より

- (1) 昨年度の取組の反省と今年度に向けた改善策
 - ①「丸ごと評価〇年生」の問題の見直し
 - ②「春休みの課題学習」の問題の見直し
 - ③教育ポータルサイトの活用
- (2) 各校長へのお願い
 - ①指導委員どうしの相互の授業参観への柔軟な対応

② 第2回 5月23日（火）

遠藤委員長（姥堂小学校長）より学校訪問の心得について講話をいただき、「同じ教育現場の仲間（共同研究者）として、授業者の課題を積極的に自分の課題として謙虚に共有し、共感的理解で受け止め、実態に即した具体的な協議ができるように研修に励む」という共通の意識を高めました。



③ 第3回 6月12日（月）

昨年度作成した「まるごと評価〇年生」と小学校6年生向け「春休みの課題」の活用促進を図ること、学校教育指導委員会の活動を教育ポータルサイト等を通して周知を図ることを確認した。特に、「見たくなるサイト」「試したくなる実践」となるように情報発信と共有化に努めていくことを確認しました。

(3) 国語指導力向上事業 国語指導力育成講座

① 第1回 5月12日（金）

今年度も、福島大学人間発達文化学類教授の佐藤佐敏先生を講師にお招きして開催しました。

小学校は平成32年度から、中学校は平成33年度から施行される新学習指導要領が施行されることを見据え、国語科の授業づくりの在り方について、「主体的・対話的で深い学び」にするための学習活動や小学校教科書の物語文の読み取りを例に、講義をいただいた。また、グループでの協議も行い、参加された44名の先生方も活発な言語活動を通して学びを深めることができた。参加者の感想からは研修への満足感、明日からの授業への意欲が伺えました。



＜感想より＞

「物語文では、コンフリクト（動機付け）の問いを提示することで読みを深めることにつながる」「違った視点から作品を読む楽しさを感じた」「多くの読みのポイントが参考になった」「正解でなく納得解や最適解を求めることが大切」「実生活に生きる学力を身に付けさせるための方法が見えてきた」「ほかの先生方にも伝達する」「国語の授業がやりたくなった」「エネルギーをもらった」「明日からの授業が楽しみ」…

② 第2回 6月19日（月）

前回に続き、次期学習指導要領に向けて国語科授業づくりをテーマの講演。小学校国語科の物語文教材「だいじょうぶ だいじょうぶ」「風切るつばさ」「ごんぎつね」と中学校から「故郷」を使って様々な読みの視点を紹介されました。また、参加者どうしで話し合う時間も多く、いろいろな見方・とらえ方があることに気付かされました。

第3回は、11月に授業研究会を実施する予定です。



(4) 初任者研修・新規採用養護教諭・新規採用栄養職員研修 5月25日（木）



新規採用教員として本市の小・中学校に配属となった9名のうち新規採用教員研修に該当する7名（教諭5名、養護教諭1名、栄養教諭1名）の研修会を実施しました。

初めに、芳賀教育長より「信頼される教職員」になるためには「感謝」「自尊感情」「目標」「理解」のキーワードを挙げて、具体的な行動の在り方についての話があり、新規採用の先生方は、そのために、「信念」「挨拶」「誠実」「礼儀」「笑顔」「約束」「連携」等を大切に

していきたいと意見交流しました。

その後、山口学校教育課長より「本市の学校教育の重点、指導の方針」について、金成主幹・指導主事より「学年・学級経営の在り方」についての講義、中村指導主事より「小学校農業科」の取組と「ソーシャルスキルトレーニングの手法を活かした集団づくり」についての講義・演習を行いました。

新任の先生方からは、「明日から実践したい」「信頼される教職員を目指したい」「失敗からも学んでいきたい」「成長し続けたい」など、前向きな感想が寄せられました。



(5) 3つの重点実践事業 実践協力校：松山小、関柴小、山都中 に決定

3校には、アンケートを実施し、学校の現状と対策、指導主事への要望として「学校訪問での授業参観や指導助言」「学級力向上の具体的な取り組み方」についての要望がありました。今後、学校と日程や内容等について詰めていきます。

(6) 小・中学校訪問より

① 要請訪問 上三宮小 5月29日（月）



3学年算数科の授業を中村が参観しました。研究主題は「自ら考え、伝え合い学び合う児童の育成 ～算数科授業のコーディネートの実現を目指して～（3年次）」で、子供たちは、学ぶ意欲が高く、多くのつぶやきがあり、自分の考えを説明しようと意欲的に取り組み、先生が互いの考えをつないでいました。事後研究協議会では、授業や子供たちのがんばり、課題を



振り返りました。指導主事からは、相手の顔を見て話すなど相手意識をもって話し合い活動ができると、さらに学び合いが深まることを話しました。

② 授業改善訪問 第二小 6月16日（金）、23日（金）



6月16日（金）4年生国語科を五十嵐と3名の学校教育指導委員が、6月23日（金）6学年算数科を中村が参観しました。研究主題は「自ら学び、考える力を伸ばす授業の創造～学ぶ喜びを味わわせる子ども主体の学び合いを通して～」。毎日の「ほめ言葉のシャワー」の実践により、児童が互いのよさを認め合い、一人一人が自信を持つことができる望ましい学級集団が学習の基盤となっています。互いの意見を尊重し、学び合おうとする姿が見られました。事後研究協議会では、ワークショップ形式で熱心に意見交換がされました。



③ 指導訪問 第一小 6月21日（水）



第1回指導訪問として、会津教育事務所の6名の指導主事とともに本市教委の金成、坂口、五十嵐、中村、学校教育指導委員1名が訪問しました。全学級の授業を参観し、6つの分科会で研究協議を行いました。最後に、学力向上、生徒指導、特別支援・通級の3部会に分かれて話合いの時間をもち、課題に感じていることなど自由に話し合いました。長年の研究校らしく「授業を中心に据えた学校」としての実践が見られました。今年度の県の新規事業「学びのスタンダード」パイロット校としての取組と併せ、一層の指導力の向上など相乗効果が期待されます。



6月27日に熱塩小指導訪問、29日に第三小指導訪問、30日に山都小指導訪問、7月7日に熊倉小授業改善訪問（算数科）、11日に姥堂小学校授業改善訪問（算数科）を実施しました。また、7月3日には第一小要請訪問（道徳）に呼んでいただきました。この後、14日に高郷中学校授業改善訪問・高郷小中授業研究階（理科）を参観させていただきます。授業等の様子は、次号でご紹介します。

2 今後の取組（～8月）

(1) 学期末の学習のまとめの時期

- 児童生徒の実態を把握し、授業改善に活かすために「定着確認シート」の効果的な活用を。
- 「授業スタンダード」チェックシート、「喜多方市の学校教育」のチェックシート（例）を参考に児童生徒の実態や研究主題に即したチェックシートの自校化など、授業改善への意識の向上の共有を図る。
- 1学期を振り返って、自己の変容、成長が実感できる学びをお願いします。

(2) 市教委主催研修等

- 小学校外国語活動研修会 8月4日（金）14:30～16:00 市役所第1会議室
- 元秋田県教育専門監算数数学研修会 8月22日（火）9:30～15:30 市役所第1会議室

(3) 全国学力・学習状況調査結果分析

8月末に全国学力・学習状況調査の結果が各小・中学校に届きます。結果を把握・分析し、学力向上対策の見直し、改善を図り、学校を挙げて取り組むようお願いします。

「きたかた学力向上通信」創刊号をお届けします。不定期的ではありますが、先生方の取組、子供たちのがんばり、学力向上の参考になるような情報を提供してまいりますので、先生方で回覧していただき、仕事の合間にでもちらっとでもお読みいただけると幸いです。